

宇都宮市における 地域内交通へのICカードシステムと乗継割引制度の導入について

【地域内交通へのICカードシステム導入】

地域内交通でも「totra」などの交通系ICカードを利用した支払いが可能となるとともに、
「totra」を使った地域独自サービスが提供可能

⇒ 路線バスで既に実施している、福祉ポイント、交通ポイントなど、運賃支払いに使える
ポイントサービスが、地域内交通でも利用可能

【地域内交通とバスの乗継割引制度】 **別紙1参照**

項目	内容
対象者	市内で乗り継いだtotra利用者
割引額	200円（運賃が200円未満の場合は全額割引）
割引方法	2乗車目の公共交通の運賃から自動で割引
乗継有効時間	60分以内
費用負担	市が全額負担



日中の時間帯に適用される「バスの上限運賃制度」と併用することで、
市内のどこから乗っても
乗り継いでも「街ナカ」
まで500円以内
での移動が可能

※ LRT開業の際には、LRT・路線バス・地域内交通間の乗継割引制度の導入を予定

【サービス開始日】

令和4年9月1日（ICカードシステム導入と同日に乗継割引制度もスタート）

I Cカードシステムの導入

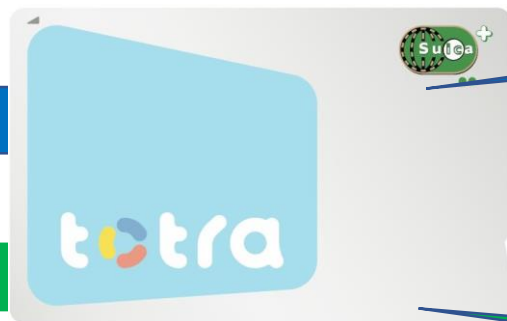
- 宇都宮市の目指すN C Cの形成を支える「階層性のある公共交通ネットワーク」の構築に向け、**運賃支払いの簡略化**や**運賃負担の軽減**など、**利用者の利便性の向上**を図ります。



【totraのサービス対象範囲】

運賃支払い
(S F)

地域独自
サービス



全国初の
地域連携 I Cカード「totra」

totra 1枚でスマートに移動

乗継割引制度などで便利に！おトクに！

交通系 ICカード「totra」を使った 地域内交通と路線バスの乗継割引制度について

乗り継ぎ割引制度とは？

交通系 ICカード「totra」を使って地域内交通と路線バスを乗り継いだ場合、2乗車目の公共交通の運賃から200円を割り引きます。(福祉ポイントの利用も対象となります)

※ なお、一方の公共交通の運賃が200円未満となる場合においては、往復の運賃に差が生じることがあります。

モデル1 2乗車目の公共交通の運賃から200円割引くケース

買い物や食事に行くために、地域内交通(城山孝子号)とバスを使って街ナカへ。駐車料金を気にせず、ゆっくり満喫。

①地域内交通	自宅 ⇒ 野尻バス停	300円
②路線バス	野尻バス停 ⇒ 東武駅前	290円
	(乗継割引)	-200円
合計		590円 ⇒ 390円

モデル2 2乗車目の公共交通の運賃が200円未満のケース

泊りの旅行に行くために、地域内交通(ぐるっと石井号)とバスを使って宇都宮駅へ。駐車場の心配なく旅行を楽しめます。

①地域内交通	自宅 ⇒ ベルモールバス停	150円
②路線バス	ベルモールバス停 ⇒ 宇都宮駅東口	170円
	(乗継割引)	-170円
合計		320円 ⇒ 150円

さらに！！

乗継割引制度 と日中の時間帯に適用されるバスの **上限運賃制度(※)**

を併用することで、

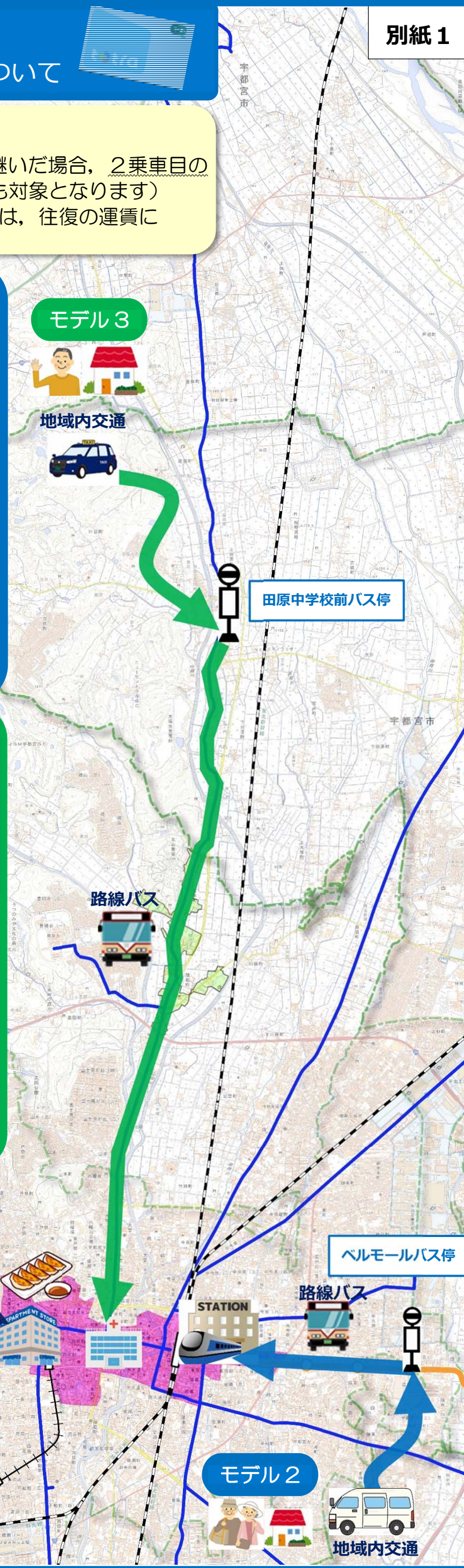
市内のどこから乗っても乗り継いでも、街ナカまで500円以内が実現！！

※日中(9:00~16:00)に路線バスを利用すると、1乗車の運賃の上限が400円になるサービス

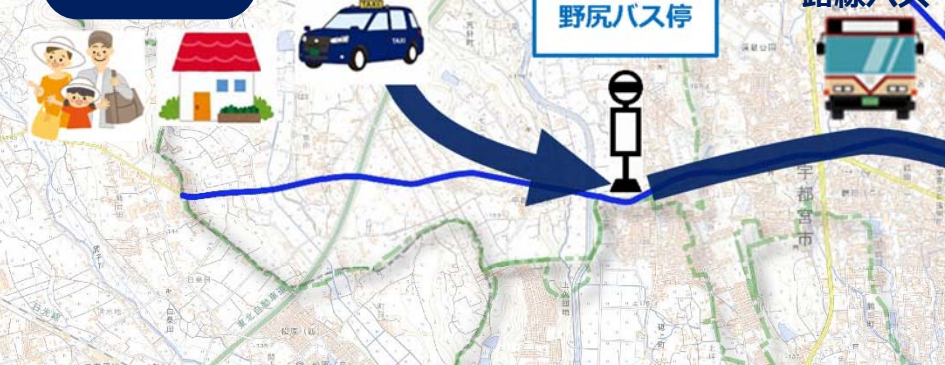
モデル3 乗継割引制度と上限運賃制度を併用するケース

人間ドックを受けるために、地域内交通(さぎそう河内号)とバスを使って大きな病院へ。検査で疲れても運転の負担なく安心。

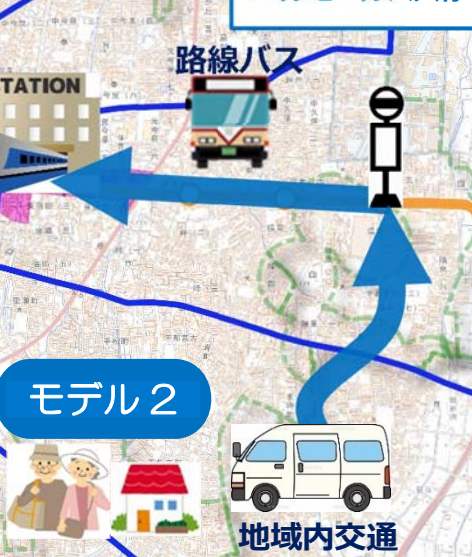
①地域内交通	自宅 ⇒ 田原中学校前バス停	300円
②路線バス	田原中学校前バス停 ⇒ 病院	(540円)
	(上限運賃適用)	400円
	(乗継割引)	-200円
合計		840円 ⇒ 500円



モデル1



モデル2



- ※乗継割引が適用となる主な条件**
- ・「totra」を利用した方が対象となります。
 - ・市内での乗継ぎが前提となります。
 - ・定期を利用している方は割引の対象外となります。